

相生山が、こどもたちと自然をつなぐかけがえのない場であり、  
みんなでその場を守っていききたい、という想いの結晶のような  
「おまつり」であったと思います。——後日届いた若いお母さんのメールから

## 生物多様性の日の集い “いきものイキイキ相生山まつり”

5月22日、名古屋市天白区相生山緑地一帯・徳林寺かいわいは  
800名を超える参加者とスタッフで大にぎわいでした。

早朝の「探鳥会」、「これからの相生山緑地」を  
語り合った「午後のフォーラム」、深夜11時の  
「ヒメボタル観賞会」に至るまでの多彩な企画。

自然に包まれ、こどもたちも大人たちも、  
みんな相生山を大好きになりました。



「・・・普段、自然の中で遊ぶことが少ない  
こどもたち。けれど、こういう場所を提供すると、  
すぐにその場にとけこむことができるのだとわかりました。

今回、自然の中で遊ぶ楽しさを伝えることができたのではないかと、思います。

笑顔いっぱいの子こどもたちを見ている大人たちも、自然と笑顔になっています。徳林寺の境内は  
笑顔であふれていました。」 (スタッフの感想文から)

アンケートに残された声を紹介します。 (一部抜粋、原文ママ)

- ・「気になってはいたが機会がなかった。意外と深い森を感じてびっくりした。」
- ・「竹と遊ぼうでレインスティックを作っておもしろかった。いい音がするのでうれしい。」
- ・「あいおい山の木でえんぴつを作れたのがよかった。」
- ・「こんなに近くに、自然をたっぷり味わえる場所があるのを初めて知りました。やはり実際に足を運ぶのが大切だと思いました。」
- ・「素敵な森や小道があるとは思いませんでした。自宅から見えるので親しみが増しました。また、参加したいです。」
- ・「孫がほたるで毎年お世話になっています。皆の力で、いい“場”を残していきたいといます。」
- ・「道路を止めるために自分に何が出来るか、改めて考えてみようと思った。」

「・・・自然の中で、市民自ら立ち上げた生物多様性について考えるイベントが開催されたことに  
感動しました。予想をはるかに超えた方々が参加され、関心の高さがはっきり見えました。

地域や世代を超えた人々が交わり、自然と人との係りかたや、開催地の相生山が抱えている課題  
を再認識するきっかけになったと思います。今後、内容が深められ、受け継がれていくことを期待  
します。・・・」 (参加された方から頂いたお手紙より)

『相生山の自然を今のまま残し、市民のいこいの場にして欲しい!』とのたくさんの強い思いを  
知ることが出来ました。改めて「まつり」をやったことの意義を確認しています。

また、これまでお付き合いのあった方々との絆を強め、新しい方々とも知り合え、つながりが  
広がったことは、何よりの宝物です。これからも緑地におじゃまして、四季折々の  
花を楽しんだり、散策・観察したりしながら、みんなのフィールドとして守っ  
ていくための活動をすすめたいと思っています。



相生山の四季を歩く会 毎月第2日曜日 10:00~12:00  
相生山緑地創作隊 毎月第3日曜日 9:00~12:00

お問い合わせは [ラブリーアース J a p a n](#) Tell/Fax 052-821-6463  
詳しくは [ホームページ](#)をご訪問下さい。 [ラブリーアース → 検索](#)